

《救出》

素早く引きずり出し、安全な場所に搬送します。
救出後は、更に倒壊するおそれがあるため、現場には近づかないようにしてください。



4 傷病者の搬送要領

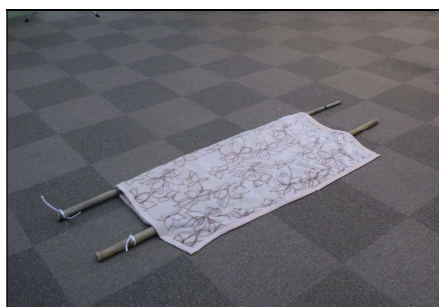
① 担架による搬送

応急的に作成した担架を用いて行う搬送方法です。

担架は、原則として足側を前にして搬送しますが、急な坂道での搬送は傷病者に負担をかけないため頭側を高くして搬送します。

《毛布で作る担架》

毛布の1 / 3のところに棒を置いて、棒を包み込むように折り返します。
折り返した毛布の端にもう1本の棒を置き、折り返して完成させます。



(毛布のみで棒がない場合)

毛布の両側を巻き込んで取っ手を作ります。



《服で作る方法》

服の両袖を下図の要領で棒に通して完成させます。



② 徒手による搬送

応急手当を終えた傷病者を搬送する、または危険な場所にいる傷病者を安全な場所に移動させる場合の方法です。担架が使えないような場所や、担架が作れない場合、または緊急に安全な場所へ移動させる必要がある場合に行います。

《引きずって搬送する方法》

おしりをつり上げるようにして移動させます。



《背負って搬送する方法》

傷病者の両腕を交差または平行にさせて、両手を持って搬送します。



《横抱きで搬送する方法》

小児、乳児や小柄な人は横抱きにしたらほうが楽に搬送できます。



《毛布、シーツを利用する方法》

毛布、シーツにくるんだ状態で引っぱります。

（傷病者の胸腹部を圧迫することが多いので注意が必要です。）



③ 2名で搬送する場合

《傷病者の前後を抱えて搬送する方法》 《手を組んで搬送する方法》



注意点

- ※ 傷病者の首が前に倒れるおそれがあるので、気道の確保に注意します。
- ※ 2名がお互いに歩調を合わせ、搬送に際して傷病者に動揺を与えないようにします。

④ 3名で搬送する場合

《3名で傷病者を持ち上げ搬送する方法》



- ※ 傷病者の両側に互い違いに位置します。
- ※ 傷病者の足側の膝をつき、頭側の膝を立ててしゃがみます。
- ※ 両腕を傷病者の下に十分に差し込みます。
- ※ 3名が同時に立ち上がり、移動を開始します。